

カーボンハーフスタイル推進資料 指導資料

カーボンハーフスタイル推進資料は、温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという世界共通のゴールに向けて、自然環境や地域、地球規模の諸課題等の環境保全に関する具体的な内容を示し、児童・生徒に、環境に対する豊かな感受性や探究心、環境に関する思考力や判断力、環境に働き掛ける実践力など、持続可能な社会を構築していくための資質・能力の育成を図ることを目的に作成した教材です。

本指導資料では、カーボンハーフスタイル推進資料の授業での活用例を紹介します。

カーボンハーフスタイル推進資料の活用例

未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう ～カーボンハーフ～
 「さい生かのうエネルギー『地ねつはつ電』」と「さい生かのうエネルギーねつり用」

①表題



②ねらい

- ・地熱発電と再生可能エネルギー熱利用について知る。
- ・地熱発電は、地球環境に優しい再生可能エネルギーによる発電の一つであることを理解する。
- ・太陽光は、発電に使われるだけでなく、熱として利用することも可能であることを理解する。

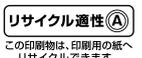
③本教材で扱う 主な内容

再生可能エネルギーの一つである地熱発電、再生可能エネルギー熱利用

④主な活動内容

主な活動内容	指導の要点	◆推進資料との関連 ■関連リンク
○揭示用教材①を見て、地下の熱が再生可能エネルギーの一つであることを知る。	○地熱について説明する。	◆揭示用教材①
○揭示用教材②を見て、火山と地熱との関係を知る。	○火山の下がどのような状態になっているか説明し、あわせて火山の近くにある温泉についても触れる。	◆揭示用教材②
○揭示用教材②を見て、地熱発電について知る。	○地熱を使って発電していることを説明する。	◆揭示用教材②
○地熱発電が地球にやさしいエネルギーといわれている理由を考える。	○地熱発電は、温室効果ガスをほとんど出さない再生可能エネルギーによる発電の一つであることに気付けるよう、声掛けをする。	◆揭示用教材② ワークシート①
○揭示用教材③を見て、太陽光発電以外にも、太陽の熱をエネルギーとして利用する方法があることを知る。	○太陽の熱の利用も再生可能エネルギーの利用であることを説明する。	◆揭示用教材③ ワークシート②
○揭示用教材④を見て、地熱などの再生可能エネルギーを利用することの良い点について考え、話し合う。	○地熱などの再生可能エネルギーを利用することの良い点について考えるよう、声掛けをする。	◆揭示用教材④ ワークシート③

※環境教育指導資料は、令和2年3月に各学校に配布した冊子です。
 ※東京都教育委員会ホームページで、カーボンハーフスタイル推進資料1号から8号の教材、指導資料、ワークシート、イラストや図表等を公開しています。



令和6年度 第8号 小学校低学年版

みらい ちきゅう じぶん かんが じっせん
未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう ~カーボンハーフ~
せい ち でん せい よう
「さい生かのうエネルギー『地ねつはつ電』」と「さい生かのうエネルギーねつり用」

ねん
年

くみ
組

なまえ
名前

ち でん ちきゅう かんが
①地ねつはつ電が地球にやさしいエネルギーといわれているのはなぜか、考えま
しょう。



たい ひかり かんが
②太ようの光をあたたかいかんじるのはどんなときか、考えましょう。



せい よう かんが
③さい生かのうエネルギーをり用すると、どんなよいことがあるか、考えましょう。

